

小川直子 （素性） 教育家、歌人。天保十一年五月九日加賀國生乳。大正八年九月六日歿（二八四〇―一九二六）。舊姓河島、初名直子。明治二十四年宮内省出仕、常宮・周宮御用掛。

著書 『高輪進話録』（明治二十八年六月五日大阪・明昇堂）、『まのぶご』一附録瀬見の小川（中川愛氷口演）（明治四十一年五月二十日小川忠朗編刊）、『積範夫婦（その婦一一名瀬見の小川）』（中川愛氷合著、明治四十三年六月十七日 中川愛氷 版部金太郎刊、金文館）、『竹の下枝』（大正二年九月十日平塚唯鳩刊）、『高輪御殿進話録・上巻』（秦賢助編、昭和十六年五月十日アリス）、『續セ・ラキ集』（武閑雲編、昭和二十八年五月九日石川・鶴來町公民館「つるぎ叢書」）等。

